



NEWS RELEASE

2023年5月12日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

株式会社 ホテル白河様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、株式会社 ホテル白河様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社 ホテル白河
所在	日光市鬼怒川温泉滝 481
代表者名	代表取締役社長 荒川達哉
事業内容	宿泊業、旅館

以上

株式会社 ホテル白河

SDGs宣言

当社は「常にお客様の視点に立ち、お客様へ快適な空間と心癒されるおもてなしを提供する」という経営理念の下、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年3月3日
株式会社 ホテル白河
代表取締役 荒川 達哉

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 客室空調の省エネ設定の推進 夏28℃・冬20℃
- ホテル館内のLED化の推進
- 従業員によるこまめなON/OFF設定による節電の徹底
- 節水の呼びかけによる無駄な水の使用量削減



地域と共に、地産地消の推進



地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

【具体的な取組】

- 「日光ひみつ豚」など地元食材を積極的に活用したメニューの推進
- 新鮮な地元食材提供していただく生産者への呼びかけ
- 地元産品や特産品のSNSなどによる発信



フードロス削減



環境問題に対し、食品ロス、リサイクル等の活動に積極的に努めます。

【具体的な取組】

- 個室料亭を積極展開し、フードロスに繋がる活動を推進
- 予約サイトでの予約前のアレルギー等確認呼びかけの徹底により、フードロスの削減
- サステナブルなアメニティ選択の推進



多様な人材活用



性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 地元国際学校と密に連携を図り、多様な人材を採用する
- 女性の採用数の割合を増やす等、女性活躍推進の体制整備
- 社内教育を通じた周知
- 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。